

西東京の教育

2023.3.15 / No.100 Webで公開中 ▶ <https://www.city.nishitokyo.lg.jp/>



西東京の教育 第100号

平成13年から年4回発行している西東京の教育が、今号で第100号を迎えました。

西東京の教育は、教育委員会が発行する広報紙として、学校の様子や教育行政に関わる情報を、市民の皆さんに分かりやすくお伝えするために発行しています。

引き続き、多くの方に手に取ってもらえるような記事掲載に努め、見やすく分かりやすい広報紙を目指します。

ご意見・ご感想をぜひお寄せください。

◆教育企画課 042-420-2822

広報「西東京の教育」とともに振り返る、これまでの教育トピックス

【平成13年～平成22年頃】

- けやき小学校開校
- 新学習指導要領開始（完全週5日制）
- 「西東京市教育計画（教育プラン21）」策定 等



【平成23年～平成30年頃】

- 中学校完全給食の開始 したのや
- 下野谷遺跡が国史跡に正式決定
- 全市立小学校に 特別支援教室を開設 等



【令和元年～】

- 新教育計画
〔平成31(2019)年度～2023年度〕
を策定
- 「西東京市GIGAスクール構想」
開始
- 中央図書館・田無公民館
リニューアルオープン 等



令和5年 西東京市「二十歳のつどい」を開催しました

1月9日(月・祝)保谷こもれびホールで、西東京市「二十歳のつどい」を開催し、当日は1,178名が参加しました。これまで「成人式」という名称で親しまれていた式典ですが、民法改正により昨年4月に成年年齢が引き下げられたことに伴い、各中学校の元生徒会長等による実行委員会が新たな名称を検討し、本年度から「二十歳のつどい」となりました。

式典前には、中学校時代の恩師からのメッセージビデオの上映を行い、満員の会場で久しぶりの恩師の姿を懐かしみ、嬉しいような参加者の様子が見られました。代表者挨拶では、家族や地域の方などこれまで支えてくれた方々への感謝の気持ちや、将来の夢、今後の目標などが述べされました。

式典終了後には、参加者がそれぞれゆかりのある中学校に赴き、実行委員会が企画・主催する楽しく語らえる場で、久しぶりに会った友人らと楽しい時を過ごしました。



式典の様子



会場内の様子



中学校でのイベントの様子

改めまして、二十歳を迎えた皆さん、誠におめでとうございます。皆さまのこれからのご活躍を心よりお祈りいたします。

式典の様子は市ホームページでも公開しています。

◆社会教育課 042-420-2831

引き継ごう

よりよい社会を

次世代へ

周年記念式典を開催しました

谷戸第二小学校
開校50周年

谷戸第二小学校 校長 鈴木 優介

本校は、昭和47年4月1日に開校しました。その時はまだ、中庭のけやきの木も今ほど高くはなく、子どもたちのお気に入りのタイヤ広場もありませんでした。その後、谷戸二小として歴史と伝統を積み重ねること半世紀。昨年、開校50周年を迎えました。この50年の間、本校を支えていただきました西東京市、西東京市議会、西東京市教育委員会、保護者の皆さん、地域の皆さん、歴代の校長先生をはじめ教職員の皆さんに厚く御礼申し上げます。

本校は、これから始まる「コミュニティ・スクール」に向けて、今まで以上に豊かな「かかわり」を大切にしながら、「地域と共にある学校」を目指していきます。そして、これからも「笑顔いっぱい!元気いっぱい!力いっぱい!」の子どもたちを育成すべく、教育活動を力強く推進してまいります。



式典の様子

柳沢中学校
開校50周年

柳沢中学校 校長 浅野 周子

昨年10月26日(水)に開校50周年記念式典を挙行しました。西東京市長、教育長、市議会議長を始め、ご来賓や地域の皆さんにご臨席を賜り、厚く御礼申し上げます。

昭和47年の開校以来、多くの皆さんからいただいた数々のご支援、お力添えに感謝の念を抱くとともに、皆さんに温かく見守られ、晴れの日を迎えることができました。

本校では、これまでの伝統を受け継ぐとともに、急激に社会が変化し、予測困難の中で活躍できる生徒の育成を目指し、4つのキーワード「挨拶」「対話」「尊重」「創造」を掲げ、よりよい社会の担い手となる力を身に付けることに取り組んでいます。そして、教育目標にもある、「広い視野」を持って今までになかったことを創り上げていく「創造力」を身に付け、変化の激しい時代においても相互理解に基づく視点を大切にし、地域や国際社会の中でよりよく共生していくという気持ちや自分の考えをしっかりと、自分の良いところを生かして生きていく力をさらに高めていってほしいです。

本校の西門には、毎春美しいピンク色の花を咲かせる八重桜が立っています。この樹は、半世紀もの間、今や7000人を超える卒業生と柳沢中学校の生徒たちを見守っていました。そして、これからもこの先80年、100年とますます発展していく柳沢中学校を見守り続けていくことをとても羨ましく思います。生徒や卒業生がよりいっそう活躍し、将来的にまたこの柳沢地区を「心のふるさと」として戻ってくれることを願い、今後も生徒や保護者、卒業生や地域の皆さんとの期待に応えられる教育を教職員一同、推進してまいります。本校の教育活動に、ご理解とご支援をお願いいたします。



式典の様子

田無第三中学校
開校60周年

田無第三中学校 校長 東山 信彦

本校は、昭和36年に田無小学校の一角に田無中学校分校として発足し、翌年、田無第三中学校として開校しました。43年には体育館、47年にはプール・西館が完成し、現在の本校の陣容が整いました。

式典は、コロナ対応の中で、限られたご来賓、教職員・3年生だけの参加となりましたが、厳粛な式となりました。式典終了後には、ご来賓の皆さんから、3年生の式典中の所作や態度、生徒代表挨拶の立派さについて、また、学校周辺で下校中の1・2年生から受けた挨拶の好印象について、お褒めの言葉をいただきました。おかげさまで60周年を迎えた喜びに、生徒が認められた喜びを重ねることができました。

式典では、本校の校章にデザインされた「三葉のクヌギの葉」から、当代の三中の学校生活を、若葉を茂らせながら横へ広げていく枝々に例え、その枝々を支える太い幹を三中の伝統と例えました。そして、枝を支える伝統という太い幹に思いを馳せよう伝えました。今後も、「温故知新」ならぬ「温故創新」の気概で、どんな状況にあっても、できることに全力で打ち込み、「温かく・活気溢れる」学校づくりに取り組んでまいります。



式典の様子

学校の活動紹介

田無第四中学校の吹奏楽部が市内の介護老人保健施設で演奏会を行いました。施設内の各フロアで『ふじの山』と『糸』を演奏し、入所者の方に喜んでいただきました。生徒にとっても、世代間を超えて交流する貴重な経験になりました。



演奏会の様子

施設内を飾り付けして、生徒を歓迎して下さいました!



◆教育企画課 042-420-2822

コミュニティ・スクール及び学校応援団（地域学校協働活動）の取組紹介

保谷第二小学校5年生 総合的な学習の時間 『バンザイ西東京！』の活動

西東京市の歴史や文化、町並みなどについて調査し、考えたことを、子どもたちが自ら創作劇にして、全校児童や保護者・地域の皆さんに発表しました。

コミュニティ・スクールの良さを生かして、地域の様々な人や専門家との関わりを充実させ、ふるさと西東京への愛着につながる教育活動を実現しました。



学芸会台本



学芸会の発表の様子

柳沢中学校2年生 『働く人の話を聞く会』

新型コロナウイルス感染症の影響により実施できなかった2年生の職場体験の代わりに、「働く人の話を聞く会」を実施しました。地域の皆さまのご協力を得て、多様な17業種に触れる機会を設けることができました。

当日は体育館等に業種ごとの職業ブースを設置し、生徒が関心のあるブースを回りながら話を聞いたり、実際に体験したりしながら、働くことを考える有意義な時間となりました。

今後は本来の職場体験の形も継続しつつ、対象学年を変更し「働く人の話を聞く会」を実施していく予定です。



働く人の話を聞く会の様子

◆教育指導課 042-420-2827 ◆社会教育課 042-420-2831

保育園・学校給食共通献立

キャベツの和風スパゲティ

材料名	2人分	つくり方
スパゲティ	200g	①スパゲティを茹でる。
茹で塩		②ペーパーは短冊切りにする。 ③野菜は洗い、それぞれ切る。
豚肩こま	60g	にんにく→みじん切り
ペーパン	20g	キャベツ→短冊切り
オリーブ油	大さじ1	にんじん→せん切り
にんにく	1かけ	しめじ→小房に分ける
白ワイン	小さじ1	ねぎ→斜め小口切り ピーマン→せん切り
キャベツ	200g	④オリーブ油ににんにく、豚肉、 にんじん、20g ペーパンを炒め、ワインを加える。
にんじん	20g	⑤野菜類を加えて炒め、調味する。
しめじ	20g	⑥スパゲティを混ぜ合わせる。
ねぎ	20g	
ピーマン	20g	
しょうゆ	大さじ1	
塩	適宜	
こしょう	適宜	



給食費の納め忘れはありませんか

市立小・中学校では学校給食法に基づく完全給食を実施しています。学校給食法の規定により、給食の実施に要する経費のうち、食材費を保護者の方々にご負担いただいています。納め忘れなどで給食費に滞納が生じると、食材の仕入れや支払いなどに影響が生じかねません。

年度末を迎えるにあたり、納め忘れがないか、いま一度ご確認をお願いします。なお、家計の事情などで支払いが滞っている場合は、まずは学校にご相談ください。

ご理解とご協力をお願いします。

◆学務課 042-420-2825

募集

公民館でバンドの生演奏を聴きませんか？

～あつまれ！みんなのけいおん講座 発表会～

保谷駅前公民館で5年目となる軽音講座。本年度も、中学生を中心に18人が夏から練習を重ねてきました。3月19日（日）の最終回は、月一回の講座のほか、公民館での自主練習、自宅練習の成果を披露する発表会です。ぜひお越しください。

- ▶日時 3月19日（日）午後3時から4時まで
- ▶場所 保谷駅前公民館 集会室
- ▶定員 先着30人（事前申込なし）
- ▶内容 いきものがかり「ありがとう」、モンゴル800
「小さな恋のうた」、あいみょん「マリーゴールド」



◆公民館 042-464-8211

まちなか先生～図書館司書が先生になりました～

西東京市では、市立小・中学校を対象に、地域で活動している団体や、専門職員（学芸員、司書）を講師として派遣し授業を行う「まちなか先生」の取組を行っています。今回は、図書館で行われた授業についてご紹介します。

「図書館にある郷土の紙芝居の実演」

今回は、西東京市デジタルアーカイブでも公開している紙芝居のうち、向台地区が舞台となる2つを実演し、子どもたちが暮らしている地域に興味を持ち楽しんでもらう機会となりました。



紙芝居の様子

「図書館にいってみよう」

図書館の使い方、図書館職員の一日の仕事について説明したほか、手あそびや絵本の読み聞かせを行いました。授業を受けた子どもたちからは、図書館についての質問が多く寄せられました。

「『職業』・『仕事』の本の紹介」

中学生にとって将来を考えるきっかけとなるよう、仕事をテーマに描いた「お仕事小説」や、ワークルールなどの働くときに知っておきたいことが書かれた本を紹介しました。また、仕事に関わる絵本『ペレのあたらしいふく』の読み聞かせも行いました。

「ハンディキャップサービスってなあに？」

ハンディキャップサービスについてのパネル説明を行ったほか、点字図書やマルチメディアディジーなどの資料を見てもらいました。読書に困った時に利用できる様々なサービスがあることを知る授業になりました。

※ハンディキャップサービス：様々な環境や理由によって通常の図書館利用が難しい人に対してサービスを提供すること。



説明を聞く子どもたち

「新聞をつかってしらべてみよう」

多種多様な情報が載っている新聞の特徴を説明したほか、新聞データベースを使って自分の誕生日の出来事を見もらいました。また、気になった記事を一つ選び、ワークシートを作成もらいました。

◆図書館 042-465-0823

教育長あいさつ

市立小・中学校では、各学年で学習のまとめの時期に入っています。また、本年度の教育活動が終わろうとしています。本年度は、感染対策に留意しつつ、運動会や学習発表会をはじめとして、修学旅行や移動教室など様々な学校行事を行なうことができました。徐々に普段の学校生活を取り戻しつつありますが、新型コロナウイルス感染症が確認されてからのこの3年間余り、子どもたちはこれまで誰も経験したことのない学校生活を送っています。そのような中でも、子どもたちは、常に友人を思いやり、共に助け合いながら様々な困難を乗り越えてきました。昨年開催された「にしどうきょう環境アワード」では、多くの小・中学校の児童・生徒のエントリーがあり、脱炭素社会につながる積極的で優れた環境活動を行なってくれています。コロナ禍という厳しい状況に置かれながらも、たゆまぬ努力を続ける子どもたちを心から讃えるとともに、いつも温かい愛情で子どもたちを支えていただいている保護者の皆さん、地域社会の皆さんに心から感謝申し上げます。

社会教育では、約1年に渡り休館していた中央図書館と田無公民館が昨年4月にリニューアルオープンし、多くの皆さんにご利用いただ

いています。市立公民館・図書館では、コロナ禍により停滞していた様々な活動が活発化しつつあり、生き生きと活躍される皆さまの姿を拝見できるようになってきました。また、国史跡下野谷遺跡では、間もなく竪穴式住居2棟と、土器溜まり(使われなくなつた住居跡のくぼ地に土器が集中的に残された状況)1基を復元する整備工事が完了します。成長し続ける「縄文のムラ」下野谷遺跡にご期待ください。



教育長
木村 俊二

「人生100年時代」において、先行きが不透明で将来の予測が困難となっている社会の中で、子どもたちをはじめとする市民の皆さん一人ひとりが豊かな人生を送るために、学校教育と生涯学習の重要性がますます高まっていくと考えています。「学び」を通じて多様な人々と出会い、「つながり」や「かかわり」を地域の力とし、ひいては地域全体で子どもたちの成長を支えていくことができるよう努めてまいりますので、引き続き、市民の皆さんのご理解とご協力をお願い申し上げます。

子どもワークショップを実施しました

教育委員会では、令和6年度から令和10年度を計画期間とする次期教育計画の策定を進めています。

子どもワークショップでは、子どもたちが未来の西東京市の学校について想像し、「子どもたちが自分の好きなことを安心して学び生活できる学校」など、たくさんのアイデアを出してくださいました。

子どもたちのアイデアができるだけ多く反映できるよう、計画策定を進めていきます。



ワークショップの様子

◆教育企画課 042-420-2822

東京都教育委員会からの表彰

◆学校活動支援団体等に対する感謝状贈呈

長年にわたり、学校活動の支援及び地域における児童・生徒の育成活動を続けている個人・団体に対し、今後の活動継続を奨励するため、東京都から感謝状が贈呈されました。

西東京市からは、次の団体が表彰されました。

◆芝三寿会(芝久保小学校)



芝三寿会の皆さんと教育長

◆東京都教育委員会職員表彰

東京都の教育の発展、学術、文化の振興に貢献し、その功績が顕著で、かつ勤務成績の優秀な職員の功労をたたえるため、東京都から表彰状が授与されました。

西東京市からは、次の方々が表彰されました。

◆高橋 亨(保谷第一小学校長)

◆黒羽 次夫(けやき小学校長)

◆教育企画課 042-420-2822

◆東京都教育委員会表彰(健康づくり功労)

児童・生徒の健康づくり(学校保健・学校安全・学校給食分野)において、その指導、活動を通じて優れた功績があったとして、東京都から表彰状が授与されました。

西東京市からは、次の方々が表彰されました。

◆永田 進(向台小学校学校医)

◆大河内 一紀(ひばりが丘中学校学校薬剤師)

◆学務課 042-420-2825

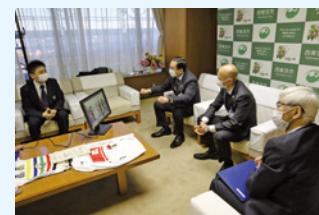
◆根本 紀子(田無小学校栄養教諭)

※敬称略

◆学務課 042-420-2825 ◆教育指導課 042-420-2829

マウンテンバイク 高橋 翔 選手 大会優勝報告

西東京市立学校出身の高橋 翔選手が、昨年10月に韓国で開催された「第13回アジアジュニアマウンテンバイク選手権男子ジュニア」で優勝し、市長、副市長、教育長のもとへ優勝報告に訪れました。高橋選手との歓談では、レースの様子を画面で見せていただきながら、マウンテンバイクの楽しさやコースの難しさなどを教えていただきました。



歓談の様子



左から、教育長、高橋選手、市長、副市長

高橋 翔 選手

西東京市立東小学校 卒業
西東京市立明保中学校 卒業
自転車チーム TeensMAP 所属



◆教育企画課 042-420-2822

ニコモテラスを開設しています！

昨日11月1日から、西原総合教育施設3階でニコモテラスを開設しています。

学校に登校しない、できない小・中学生のうち、継続的な支援につながっていない子どもや保護者への支援や情報提供を行っています。

お気軽にご利用ください。



《利用時間》

火・木曜日

午前10時から午後4時まで
(祝日、年末年始を除く)

《住所》

西原町四丁目5番6号
西原総合教育施設3階



◆教育支援課 042-420-2829